

08月 例会 個人 山行報告書		報告者	竹内	参加 メンバー	CL:竹内幹雄 塚本英吾
		報告日	09/14		
山 域	飯豊連峰	山行日	10年 08月 26日 (木) ~		
山 名	飯豊山		10年 08月 28日 (土)		

山行目的	100名山を登る	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	----------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5万分の1地図: 岩倉・飯豊山・大日岳・川入

08/26 晴れ  
 3:20 起床  
 3:55 登山口 (川入)  
 5:10 下十五里  
 6:10 上十五里  
 7:25 横峰 1334m  
 8:00 水場  
 9:18 剣が峰  
 9:40 三国岳避難小屋  
 10:40 1715m  
 12:10 切合小屋

8/27 晴れ  
 4:00 切合小屋 出発  
 6:00 本山小屋  
 6:22 飯豊山 2105m  
 7:40 御西小屋  
 9:30 大日岳 2128m  
 11:15 御西小屋

13:00 飯豊山  
 15:20 切合小屋

8/28 晴れ  
 5:30 切合小屋 出発  
 6:55 三国岳避難小屋  
 7:22 剣が峰  
 8:07 水場  
 8:50 横峰  
 9:22 上十五里  
 10:00 下十五里  
 10:55 登山口 (川入)

〈山行報告〉前日の早朝、車で刈谷を出発、中央道、長野道、北陸道、磐越道と高速を使って西会津 I・C で降り、川入に向かう。車は登山口のあるキャンプ場の駐車場まで入ることができた。早めに就寝して翌朝、登山口を出発する。ブナ林に囲まれた急登を進むと汗がにじんでくる。やがて下十五里に着き休憩、その間に汗が引いて心地よい。そして出発、また汗が出てくる。途中で水場が出てきたが、この水が冷たくておいしい。気持ちがりフレッシュする。剣が峰までいくと展望が広がり景色が楽しめる。そして三国小屋を過ぎ切合小屋に到着。平日だが登山者がたくさんで賑わっている。夜 7 時に就寝。翌朝、余分な荷物は小屋に置いて出発、いきなりの急登を登りきると草履塚で飯豊本山、大日岳が見えてきた。ここから一旦下り再び急斜面を登ると本山小屋に到着。山頂が見えている。緩やかな稜線を進み「飯豊山・山頂」に到着。しばらく休憩しながら景色を楽しむことにした。汗もひいて心地良い。ここから先に見える大日岳へと向かう。稜線からは所々に残雪を見ることが出来る。御西小屋手前ではお花畑が広がりニッコウキスゲが顔を見せている。御西小屋で休憩、眺めを楽しむ。稜線からは歩いてきた方向に飯豊山この先には最高峰の大日岳が見える。そして出発、登山道

近くにお花畑を見ながら進む。大日岳頂上付近は雲が流れ見え隠れしている。最後の急坂を登りきると頂上に到着である。頂上にて塚本さんと握手、しばし景色を楽しみ、そして下山、切合小屋に戻り宿泊。翌日 5 時半に出発、ゆっくりと川入りに下山する。10:55 に登山口に到着。その後は道沿いにある温泉に入り汗を流し、食事を済ませ刈谷へと帰る。

〈リーダー所見〉久々の飯豊山だったが、今回は天気もよく稜線上では付近の山々を見ながら東北のなだらかな山を肌で感じる事が出来ました。山と温泉が似合う東北の山、またいつか時期を変えて登りに行きたいと思います。

フリースペース  
 山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



飯豊山山頂 (2105m)

確認 (リーダー)
竹
10/09/24 内
作成 (報告者)
竹
10/09/24 内